

## 製品名: ADAM9 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86878

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:91 kDa; Observed MW:100,80 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	ADAM9
別名	MCMP; MDC9; CORD9; Mltng
遺伝子ID	8754
SwissProt ID	Q13443
免疫原	ヒトADAM9の組み換えタンパク質

### 背景

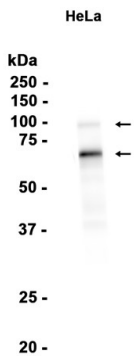
この遺伝子は、ADAM（ディスインテグリンおよびメタロプロテアーゼドメイン）ファミリーのメンバーをコードしています。この

ファミリーのメンバーは、ヘビ毒ディスインテグリンと構造的に類似した膜アンカー型タンパク質であり、受精、筋発達、神経新生など、細胞間および細胞-マトリックス相互作用を伴う様々な生物学的プロセスに関与していることが示唆されています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、SH3 ドメイン含有タンパク質と相互作用し、有糸分裂停止欠損 2 $\beta$  タンパク質に結合し、また、TPA 誘導性の膜アンカー型ヘパリン結合性 EGF 様成長因子の細胞外ドメイン切断にも関与しています。この遺伝子には、複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2010 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ADAM9 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。